

グローバル COE シンポジウム 第 8 回 低温合成法による新機能材料の創製

開催日時：2009 年 10 月 29 日（木）10：30-17：45（懇親会 17：45-）

開催場所：京都大学 iCeMS コンプレックス 1 会議室

参加者総数：50 名

本会議は、機能性無機材料の低温合成に係わる研究者を学内外から招聘し、講演・討論していただくことで機能性無機材料に対する新たなアプローチや知識を共有し、これからの新しい研究の方向性を見出すことを目的として行った。当研究会は 21 世紀 COE プログラム「新しい物質変換化学の基盤構築と展開」のサポートを受け 2005 年度から開催し、今回で第 8 回を数えるに至り、無機物質の低温合成法に関する研究会として定着しつつある。

今回は、大学や研究機関で様々な研究を行っている無機化学者 4 名を学外から招聘し、また、学内から学生・ポスドク・助教と言った若手 4 名が講演を行った。各講演では、低温合成法を用いた金属や金属酸化物、金属錯体の合成、さらにそれらの物質に基づく薄膜、微粒子などの形態制御や酸化還元、そして磁性などの物性・機能制御が紹介された。今回も、多用な無機物質やそれらを用いた複合体など、統合物質科学の確立にふさわしい内容が紹介された。そして各講演後には活発な質疑応答がなされ、懇親会においても、肩の力を抜いたおしゃべりと研究談義で盛り上がった。特に、懇親会では、参加者同士の交流、親睦も深められた。

このように本会議では、学内外から多くの参加者が集まり、「無機物質」、「低温合成」、「機能性材料」というキーワードや、それらにとられない講演・討論によって、物質科学の活性化、次世代育成大きな効果があったといえる。

